

令和５年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」交付申請関係様式

都道府県名	39_高知県
市区町村名	392049_南国市
自治体区分	中核市

●R5年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施 自治体名	課題の類型 1	課題の類型 2	背景・現状・課題の詳細	これまでの取組状況	左記課題の解決のために 令和6年度に実施する具体的な取組	本事業で達成する目標 (アウトカム)	目標の達成度を 測る指標	現 状 の 数 値	単 位	本 年 度 の 目 標 値	本 年 度 の 実 績 値	アウトカムの達成度に関する評価・分析 (事業における成果、課題、改善点等)
392049_南 国市	①学校運営上 の課題	教職員の時間 外勤務の是正	教員の時間外勤務による業務 負担軽減が課題となっている。 各推進員及び支援員の配置に より、教員の業務改善がなされ ていると感じている管理職の割 合は、【勤務時間内における業 務負担が軽減されたと感じる 割合91.2%】【勤務時間外にお ける業務負担が軽減されたと 感じる割合82.4%】となっている。 (令和5年6月アンケート実施)	・地域学校協働活動推進員 を市内小中学校17校 に配置し、学校運営への 参画や地域との連絡調 整等を担った。 ・放課後等学習支援員を 市内小中学校17校に配 置し、放課後等の補充学 習を実施した。 ・放課後子ども教室を設 置することで、放課後の 学習環境を整えた。	・市全体で地域学校協働活動推進員(コ ミュニティースクール推進事業)を各校1 名配置(市内小中学校17校)し、学校運 営への参画などによる教員の業務負担 の軽減をはかる。 ・市全体で地域学校協働活動推進員(地 域学校協働本部事業)を各校1名以上配 置(市内小中学校17校)し、学校と地域の 連絡調整等を担うことによる教員の業務 負担軽減をはかる。 ・市全体で放課後等学習支援員を各校1 名以上配置(市内小中学校17校)し、放 課後の補充学習を実施することで、教員 の業務負担軽減をはかる。 ・放課後子ども教室で放課後の学習環境 を整えることにより、教員の業務負担軽 減をはかる。	・学校運営への参画により、円 滑な学校運営や学級運営への 支援ができ、教員の業務負担が 軽減する。 ・学校、家庭、地域の役割分担 の明確化により、地域との協働 が進み、教員の業務負担が軽 減する。 ・教員の児童への学習指導時間 が削減されることにより、業務負 担が軽減する。 ・放課後の学習環境が整うこと で、家庭学習が困難な児童への 指導時間削減がはかられ、業務 負担が軽減する。	推進員・支援員等の 配置により、教員の 業務改善がなされた と感じている管理職 の割合をアンケート によって調査。 【アンケート項目】 ①勤務時間内にお ける業務負担が軽減 されたか。 ②勤務時間外にお ける業務負担が軽減 されたか。	勤務 時間内 91.2 勤務 時間外 82.4	%	勤務 時間内 95 勤務 時間外 90	勤務 時間内 100 勤務 時間外 94.7	5 勤務時間内における教員の負担軽減については、軽減されたと感じる割合の目標値95%が100%になり、勤務時間外における教員の負担軽減については、軽減されたと感じる割合の目標値90%が94.7%となったことにより、目標値を達成できた。現場からは、「地域の方が関わってくれることにより気持ちに余裕ができた」「授業の準備などの協力が得られ、業務が軽減された」などの成果が上がっている。